



概要

SANtricity 11.7

NetApp
February 12, 2024

目次

概要	1
非同期ミラーリングの概要	1
同期ミラーリングの概要	2

概要

非同期ミラーリングの概要

非同期ミラーリング機能は、ローカルストレージアレイとリモートストレージアレイの間のデータレプリケーション用に、コントローラレベル、ファームウェアベースのメカニズムを提供します。



この機能は、EF600またはEF300ストレージシステムでは使用できません。

非同期ミラーリングとは何ですか？

非同期ミラーリングは、特定の時点におけるプライマリボリュームの状態をキャプチャし、前回のイメージキャプチャ以降に変更されたデータのみをコピーします。プライマリサイトはただちに更新でき、セカンダリサイトは帯域幅に余裕があれば更新できます。情報はキャッシュされ、あとでネットワークリソースが利用可能になったときに送信されます。

非同期ミラーリングはボリューム単位で作成されますが、グループレベルで管理されます。そのため、個別のリモートミラーボリュームを、特定のストレージアレイ上の任意のプライマリボリュームに関連付けることができます。このタイプのミラーリングはノンストップオペレーションの要求に応えるための手段として最適であり、一般的には、定期的なプロセスをはるかに少ないネットワーク負荷で実施できます。

詳細はこちら。

- ["非同期ミラーリングの仕組み"](#)
- ["非同期ミラーリングに関する用語"](#)
- ["非同期ミラーのステータス"](#)
- ["ボリューム所有権"](#)
- ["ミラー整合性グループのロール変更"](#)

非同期ミラーリングを設定するにはどうすればよいですか？

アレイ間の初期ミラーリングを実行するには、Unified Managerインターフェイスを使用する必要があります。設定が完了すると、System Managerでミラーペアと整合グループを管理できるようになります。

詳細はこちら。

- ["非同期ミラーリングを使用するための要件"](#)
- ["ボリュームを非同期でミラーリングするためのワークフロー"](#)
- ["非同期ミラーペアの作成 \(Unified Manager\) "](#)

関連情報

非同期ミラーリングに関連する概念を確認できます。

- ["ミラー整合性グループを作成するときは、どのような点に注意する必要がありますか"](#)
- ["ミラーペアを作成するときは、どのような点に注意する必要がありますか"](#)
- ["非同期ミラーリングと同期ミラーリングの違い"](#)

同期ミラーリングの概要

同期ミラーリング機能は、遠距離にあるストレージレイ間のオンラインのリアルタイムデータレプリケーションを提供します。



この機能は、EF600またはEF300ストレージシステムでは使用できません。

同期ミラーリングとは何ですか？

Synchronousミラーリング_データボリュームをリアルタイムで複製して、継続的な可用性を確保します。ストレージレイコントローラがミラーリング処理を管理します。この処理は、ホストマシンとソフトウェアアプリケーションに対して透過的に行われます。

このタイプのミラーリングは、ディザスタリカバリなどのビジネス継続性の確保に最適です。

詳細はこちら。

- ["同期ミラーリングの仕組み"](#)
- ["同期ミラーリングに関する用語"](#)
- ["同期ミラーリングのステータス"](#)
- ["ボリューム所有権"](#)
- ["ミラーペア内のボリューム間でのロール変更"](#)

同期ミラーリングを設定するにはどうすればよいですか？

レイ間の初期ミラーリングを実行するには、Unified Managerインターフェイスを使用する必要があります。設定が完了したら、System Managerでミラーペアを管理できます。

詳細はこちら。

- ["同期ミラーリングを使用するための要件"](#)
- ["ボリュームを同期的にミラーリングするためのワークフロー"](#)
- ["同期ミラーペアの作成 \(Unified Manager\) "](#)

関連情報

同期ミラーリングに関連する概念については、以下を参照してください。

- ["ミラーペアを作成するときは、どのような点に注意する必要がありますか"](#)
- ["非同期ミラーリングと同期ミラーリングの違い"](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。